

2023 年度第 1 四半期決算説明会

概要

日時：2023 年 7 月 28 日（金）15：30～16：30

スピーカー：株式会社 WOWOW 代表取締役 社長執行役員 田中 晃（以下、田中）
取締役 副社長執行役員 山本 均（以下、山本）
取締役 専務執行役員 井原 多美（以下、井原）
専務執行役員 田代 秀樹（以下、田代）
執行役員 横山 誠一（以下、横山）

内容

司会：それでは定刻になりましたので、株式会社WOWOW、2023 年度第 1 四半期決算説明会を開催させていただきます。

本日はお忙しい中ご参加いただき、誠にありがとうございます。本日の説明会の内容と質疑応答に関しましては、外部機関を通じて、弊社コーポレートサイトに全文書き起こしが掲載されますのでご了承ください。

では、本日の出席者をご案内させていただきます。

代表取締役社長執行役員、田中晃。取締役副社長執行役員、山本均。専務執行役員、田代秀樹。執行役員、横山誠一。また、取締役専務執行役員、井原多美が新たに参加となります。本日出席予定でした尾上純一は、都合により欠席となります。

それでは、2023 年度第 1 四半期決算ハイライトをご説明いたします。

田中社長、よろしくお願いいたします。

田中：社長の田中でございます。本日は決算説明会にご参加いただきまして、誠にありがとうございます。

決算の説明の前に、先日リリースも出しましてお伝えした個人情報漏えいにつきまして、お話をさせていただきます。

TV デバイスを含む Web ブラウザでWOWOWオンデマンドにログインをしたときに、同時ログイ

WOWOW

ンした別のお客さまがいた場合、不具合が発生するという事象が起きました。同時にログインというのは、1,000分の1秒単位レベルで、またスマホやタブレットからのログインでは発生していません。

現象としましては、ある方の契約の情報が別の方にひも付いてしまって、その結果としてコンテンツを視聴できないとか、別の方の視聴履歴が見られるとか、あるいは意図しない契約変更がなされるということが発生しました。

お客さまには大変ご迷惑をお掛けいたしました。誠に申し訳ございませんでした。

ただし、個人を特定できる情報、氏名、住所、連絡先などは漏えいしておりません。現在、原因は特定して対策も講じ、安全に運用しております。

また、対象の可能性のあるお客さまにはメールをお送りして、個別に対応させていただいております。そういう意味で、まだ完了はしておりません。まだ現在進行形であるということも、併せてご報告をさせていただきたいと思っております。

改めて、ご迷惑ご心配をお掛けしましたお客さまに、おわびを申し上げます。申し訳ございませんでした。

2023年度第1四半期決算 ハイライト①

加入

- 「UEFAチャンピオンズリーグ」、Stray Kidsや東方神起、B'zの音楽ライブ等のコンテンツや、今期強化しているデジタルマーケティング施策などが功を奏し、新規加入・解約件数ともに前年同期と比べ良化
- 結果、正味加入件数は前年同期と比べ良化

(単位:千件)

	2022年度1Q	2023年度1Q	前年同期差	前年同期比
新規加入件数	133	158	25	118.5%
解約件数	207	205	△2	99.1%
正味加入件数	△73	△47	26	—
累計正味加入件数	2,607	2,513	△94	96.4%

©2023 WOWOW INC. | 3

それでは、第1四半期決算のハイライトをご説明いたします。スライド3ページでございます。

2023年度第1四半期の新規加入数は15万8千件、解約件数は20万5千件、正味加入件数は4万7千件の純減となりました。

当第1四半期はサッカー、テニスなどのスポーツコンテンツや、Stray Kids、東方神起などの音楽ライブが好評を得ました。それに加えて、今期強化していますデジタルマーケティング施策が功を奏しまして、新規加入・解約件数とも前年同期と比べますと、数字は良化をいたしております。

結果、正味加入件数は前年同期と比べて良化しておりますけれども、純減ということには変わっておりません。

第1四半期時点で正味加入件数はマイナスですが、2023年度正味加入件数プラスマイナスゼロの計画には変更はありません。

収支（連結）

- 売上高は前年同期と比べ会員収入が減少したこと等により減収
- 経常利益は、為替差損益が改善したものの、売上高の減少による利益減等の影響により、減益に

(単位:百万円)

	2022年度1Q	2023年度1Q	前年同期差	前年同期比
売上高	19,337	18,314	△1,022	94.7%
経常利益	1,111	732	△379	65.8%

※それぞれ百万円未満は切り捨てております。

©2023 WOWOW INC. | 4

続いて、スライド 4 ページ、収支のハイライトです。

売上高は、前年同期と比べ会員収入が減少したことなどによりまして、減収となりました。経常利益は、為替差損益が改善したものの、売上高の減少による利益減の影響などによりまして、減益となりました。

数字の詳細につきましては、経営戦略統括の山本がご説明いたします。

2023年度第1四半期決算 加入状況

WOWOW

(単位:千件)

	2022年度1Q	2023年度1Q	前年同期比較	
			前年同期差	前年同期比
新規加入件数	133	158	25	118.5%
解約件数	207	205	△2	99.1%
正味加入件数	△73	△47	26	—
累計正味加入件数	2,607	2,513	△94	96.4%
内) 複数契約*1	372	350	△22	94.1%
内) 宿泊施設契約*2	78	82	4	104.8%

※1 同一契約者による2契約目と3契約目のデジタル契約に割引制度を適用 (月額2,530円の視聴料金を990円に割引。金額は税込)

※2 宿泊施設の客室で視聴するための宿泊施設事業者との個別契約

©2023 WOWOW INC. | 6

山本：経営戦略統括の山本でございます。13ページの2023年度配当計画まで、私がお説明させていただきます。

まず、スライド6ページ、加入状況でございます。

2023年度第1四半期の新規加入件数は15万8千件、前年同期と比べ2万5千件の増加。解約件数は20万5千件、前年同期に比べて2千件の減少。

新規加入、解約とも前年同期に比べ改善。結果、正味加入件数は4万7千件の純減となりましたが、前年同期と比べ2万6千件の良化となりました。

また、累計正味加入件数は251万3千件、前年同期に比べ9万4千件の減少となりました。

2023年度第1四半期決算 収支状況（連結）

(単位:百万円)

	2022年度1Q		2023年度1Q		前年同期比較	
	実績	収入比	実績	収入比	前年同期差	前年同期比
売上高	19,337	100.0%	18,314	100.0%	△1,022	94.7%
営業利益	1,297	6.7%	531	2.9%	△765	41.0%
経常利益	1,111	5.8%	732	4.0%	△379	65.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	773	4.0%	451	2.5%	△321	58.4%

※それぞれ百万円未満は切り捨てております。

©2023 WOWOW INC. | 7

スライド7ページ、連結の収支状況です。

前年同期と比べ、減収・減益となりました。

売上高は183億14百万円、10億22百万円の減収、経常利益は7億32百万円、3億79百万円の減益となりました。

なお、第1四半期時点で、各利益は第2四半期の予想数値を超過しておりますが、これは番組費の期ズレの影響等によるものとなります。第2四半期以降に費用を投下する予定であるため、計画に変更はございません。

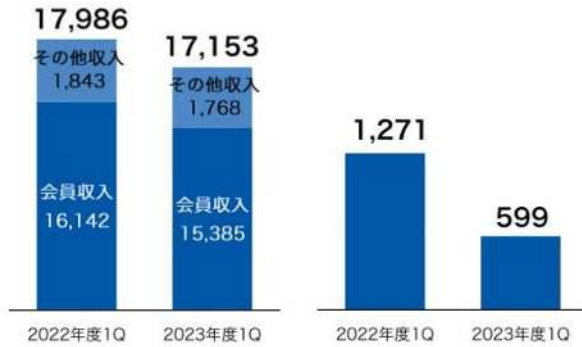
セグメント別連結売上高/営業利益対比

WOWOW

メディア・コンテンツ

(単位:百万円)

売上高	営業利益
前年同期比 95.4%	前年同期比 47.2%

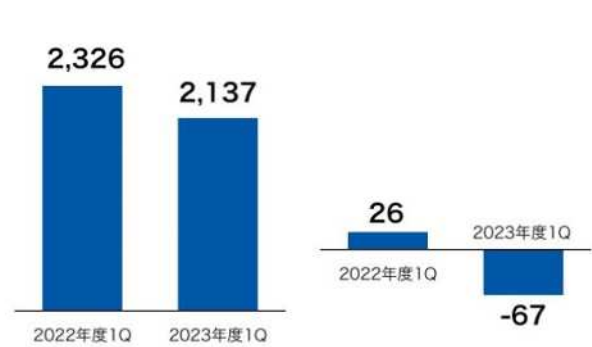


※それぞれ百万円未満は切り捨てております。
※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

テレマーケティング

(単位:百万円)

売上高	営業利益
前年同期比 91.9%	前年同期比 -



©2023 WOWOW INC. | 8

スライド 8 ページ、セグメント別の状況です。

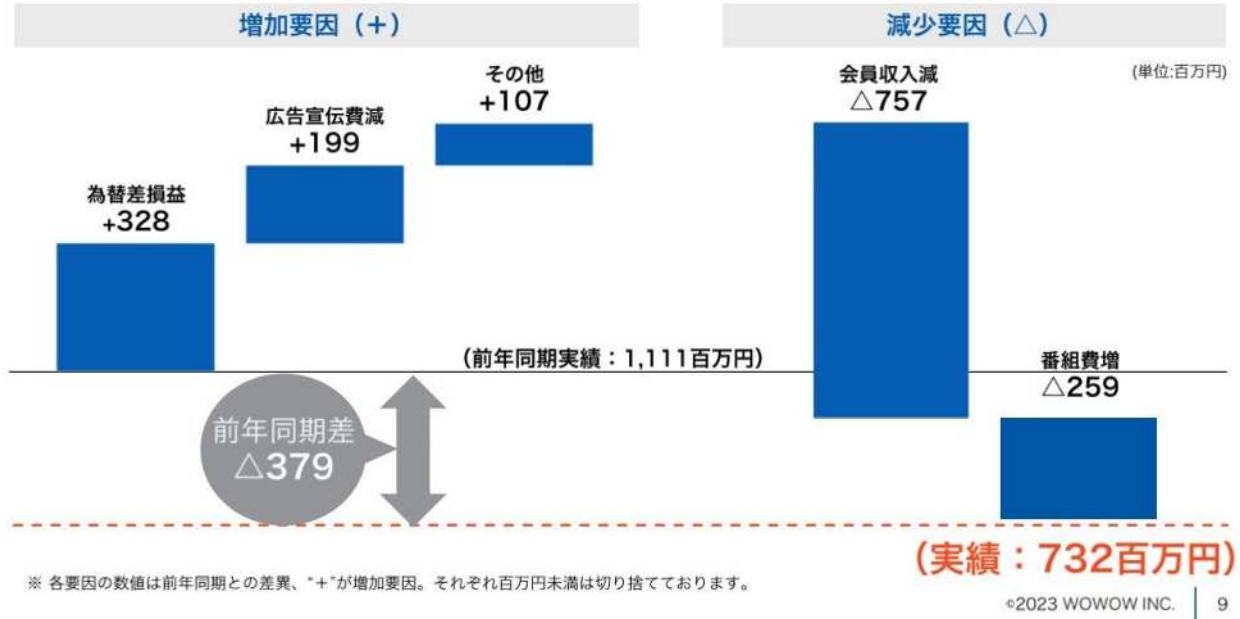
まず、メディア・コンテンツセグメントです。主にお客さまからの視聴料である会員収入が、売上高の多くを占めております。

売上高は、会員収入が前年同期と比べ 7 億 57 百万円の減少となったことなどから、8 億 33 百万円の減収となりました。営業利益は、売上高の減少等により、6 億 71 百万円の減益となりました。

次に、テレマーケティングセグメントです。連結子会社のWOWOWコミュニケーションズにおける事業となります。

外部顧客からのテレマーケティング業務が減少したことなどにより、売上高は、前年同期と比べ 1 億 88 百万円の減収となりました。営業利益は外部売上高の減少に伴い、93 百万円の減益となりました。

連結経常利益 前年同期との差異要因



スライド 9 ページ、連結経常利益の差異要因です。左側部分が利益の増加要因、右側が利益の減少要因となります。

まず、増加要因です。

為替差損益が、前年同期と比べ 3 億 28 百万円改善いたしました。前年同期は急激に円安に振れたため、既に計上していた外貨建て買掛金の評価損が発生し、為替差損を計上しましたが、当第 1 四半期は為替差益の計上となったことによるものです。

広告宣伝費は、前年同期と比べ 1 億 99 百万円減少しました。主にテレビ CM の減少などによるものです。その他は、販売促進費などの減少が主な理由です。

次に、減少要因です。

会員収入は 7 億 57 百万円減少となりました。番組費は 2 億 59 百万円増加しております。詳細は次ページでご説明いたします。

番組費の推移

ハリウッドメジャー映画のヒット作を多く放送・配信したことなどにより、番組費は前年同期と比べ増加



※数値はすべて単体
※それぞれ百万円未満は切り捨てております。

©2023 WOWOW INC. | 10

スライド 10 ページ、番組費の推移でございます。

当第 1 四半期は、ハリウッドメジャー映画のヒット作を多く放送・配信したことなどにより、番組費は前年同期と比べ 2 億 59 百万円増加しました。

2023年度 加入計画 (2023年5月15日公表値)

WOWOW

(単位:千件)

	2022年度 実績	2023年度 計画	前期比較	
			前期差	前期比
新規加入件数	551	650	99	117.9%
解約件数	672	650	△22	96.7%
正味加入件数	△121	—	121	—
累計正味加入件数	2,560	2,560	—	100.0%

©2023 WOWOW INC. | 11

スライド 11 ページ、2023 年度加入計画です。

正味加入件数はプラスマイナスゼロ、累計正味加入件数は 256 万件と、5 月の公表値から変更はございません。

第 1 四半期時点で、正味加入件数はマイナス 4 万 7 千件と計画を超過しておりますが、第 1 四半期に、サッカーや音楽コンテンツの終了による解約がある程度発生することは想定しておりました。

今後、9 月の UEFA チャンピオンズリーグの新シーズン等が開始されることなどにより、解約されたお客さまも徐々に戻られると見込んでおります。

2023年度 収支計画(連結) (2023年5月15日公表値)

WOWOW

(単位:百万円)

	2022年度実績		2023年度計画		前期比較	
	実績	収入比	計画	収入比	前期差	前期
売上高	77,101	100.0%	75,400	100.0%	△1,701	97.8%
営業利益	3,225	4.2%	1,800	2.4%	△1,425	55.8%
経常利益	3,547	4.6%	2,500	3.3%	△1,047	70.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,398	3.1%	1,600	2.1%	△798	66.7%

※番組費：単体の売上高比として約39.0%を見込む（2023年度 単体売上高予想：65,200百万円）
 ※想定為替レート：1ドル135円 ※それぞれ百万円未満は切り捨てております。

©2023 WOWOW INC. | 12

スライド 12 ページ、2023 年度収支計画でございます。

こちらも 5 月の公表値と変更ございません。

連結売上高は、イベント事業などの、その他収入の増加を見込むものの、会員収入の減少などにより、前期と比べ減収となる見込みです。

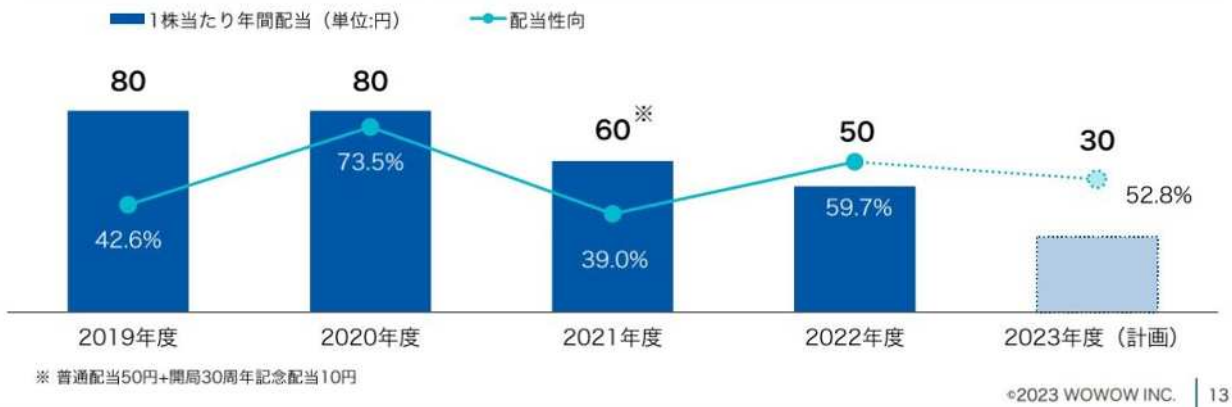
経常利益につきましては、売上高の減少による利益減の影響などにより、前期と比べ減益となる見込みです。

2023年度 配当計画 (2023年5月15日公表値)

配当方針

各事業年度の業績、財務体質の強化、中長期事業戦略などを総合的に勘案して、内部留保の充実を図りつつ、継続的に安定的な配当を目指しております。

5カ年配当推移/配当性向



スライド 13 ページ、2023 年度配当計画です。

こちらも 5 月の公表値から変更ございません。1 株当たりの配当 30 円を計画しております。

今期以降、会員ビジネスを再び成長軌道に乗せるために、コンテンツの強化を行なうほか、会員事業を高度化するためのシステムへの投資を行なうこと、また、成長に向けたさまざまな新規事業開発への投資を行っていくことなど、将来の成長に向けたさまざまな取組みを進めるために、減配の計画といたしました。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

私からの説明は以上となります。

全米オープンテニス 錦織選手が出場予定

WOWOW

第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
 <p>全米オープンテニス</p> <p>8月28日(月)～9月11日(月) 連日生中継[第1日無料放送]</p>	 <p>欧州サッカー UEFA チャンピオンズリーグ 2023-24 シーズン</p> <p>9月20日(水)開幕 グループステージ～決勝まで WOWOWで独占放送・配信!</p>	 <p>欧州サッカー UEFA ヨーロッパリーグ 2023-24 シーズン</p> <p>9月22日(金)開幕 グループステージ～決勝まで 注目試合を生放送&ライブ配信</p>	

©2023 WOWOW INC. | 15

田代：コンテンツ・クリエイティブ統括の田代でございます。今後の注目番組につきまして、私からご説明いたします。

今期は、四半期ごとにお客さまがWOWOWを意識する機会を増やしていくために、世の中の注目を集める独自コンテンツをラインナップしております。

独占生中継を行なう全米オープンテニスでは、1年8カ月ぶりに復帰した、今年6月のチャレンジャー・プエルトリコ大会でいきなり優勝を飾った錦織選手が出場予定でございます。その錦織選手ですけれども、今週はATP250アトランタ・オープンに出場しておりまして、今日2回戦を突破し、準々決勝に進みました。全米での雄姿に期待が高まります。

さらに、今年の全豪、全仏でベスト16に進出した西岡選手の活躍も楽しみにしております。

また、数多くの日本代表選手の出場が期待できるUEFAチャンピオンズリーグとUEFAヨーロッパリーグを、今シーズンも放送・配信いたします。

チャンピオンズリーグでは、久保選手が所属するレアル・ソシエダ、久保選手は初めて出場となります。さらに富安選手が所属するアーセナル、古橋選手や前田大然選手らが所属するセルティックなどが出場を決めておりまして、さらにヨーロッパリーグでは、三笥選手が所属するブライトンや、堂安選手が所属するフライブルクが出場予定でございます。

チャンピオンズリーグ、ヨーロッパリーグ合わせ、合計11人の日本人選手が出場する予定でございます。

	 <p>連続ドラマW フィクサー Season2</p> <p>7月9日(日)スタート (全5話) [第1話無料放送]</p>
<p>独占ライブ配信! SUMMER SONIC 2023</p> <p>SONICMANIA 8月18日(金) SUMMER SONIC 2023 8月19日(土)、20日(日)</p> <p>日本を代表する都市型フェス、 SUMMER SONIC&SONICMANIAを オフィシャルTVのWOWOWが3日間、独占ライブ配信。</p> <p>※配信アーティストは後日発表いたします</p>	 <p>ラグビー テストマッチ 2023 サマー・ネーションズシリーズ</p> <p>7月29日(土)~8月28日(月)</p>

©2023 WOWOW INC. | 16

スライド 16 ページでございます。

今期は、WOWOWオンデマンドの強化を実施しております。日本を代表する都市型フェス、SUMMER SONIC を昨年に続きWOWOWで独占ライブ配信いたします。

海外から、BLUR、Liam Gallagher、そして日本から、[Alexandros]、YOASOBI など、国内外のトップアーティストが出演いたします。

さらに、SUMMER SONIC 前夜に開催されますオールナイト・フェス、SONICMANIA も合わせ、8月18日から20日の3日間、オフィシャルTVのWOWOWが熱いステージをライブ配信いたします。ご期待ください。

私からは以上でございます。

デジタルマーケティング施策の強化

- 「放送経由」と「配信経由」の2つの加入導線があったが、6月にWebサイトでの加入手続きをシンプル化
- お客さまが会員になるきっかけ作りに取り組むため、今期より、WOWOWオンデマンドに未ログインの状態でも、テニスや連続ドラマWなどのコンテンツを視聴できるといった施策を実施

会員メリット創出の取り組み

- 藤井フミヤのデビュー40周年コンサートツアーの「ライブ観覧&リハーサル見学ご招待」などを実施
- WOWOWの会員は、全国のユナイテッド・シネマでの映画鑑賞が割引になる施策を期間限定で展開

©2023 WOWOW INC. | 17

横山：メディア事業統括の横山です。マーケティング施策について、私からご説明をさせていただきます。

スライド 17 ページをご覧ください。まず、6月には Web での加入手続きをシンプルにし、興味喚起から契約完了までスムーズに行えるようにしてきております。

また、今期の戦略としまして、デジタルマーケティングの領域を強化し、WOWOWならではのコンテンツを多くの方に知っていただく取り組みを行っております。

例えば、Google 連携によるサッカー、テニス、ゴルフ、こういったスポーツコンテンツのハイライトの配信、また、WOWOWオンデマンド上で ID、パスワード不要、ログインも不要の無料領域、これを設置いたしまして、全仏オープンテニスやウィンブルドンテニス、LPGA 女子ゴルフツアーの初日、2日目等、スポーツコンテンツ、また連続ドラマ W では、フィクサー Season2 のスタートに合わせまして、Season1 全話の無料配信を実施いたしました。非常に多くの方にご視聴いただき、加入にもつながっております。

そして、会員の皆さまへの会員メリットの創出、こちらにも取り組んでおります。例えば、6月の東方神起、7月の藤井フミヤ、こちらのライブツアーのライブ観覧、そしてリハーサルの見学、こういったもののご招待。

また、先日行われましたサッカーのセルティック FC・ジャパンツアーでは、トレーニングセッション、エスコートキッズのご招待。こういった普通では見ることのできない、体験することのできな

WOWOW

い、WOWOWならではのプレミアムな体験価値の提供を継続しております。

さらには、ユナイテッド・シネマと提携し、WOWOWの会員の方であれば、全国のユナイテッド・シネマでの映画鑑賞が割引となる施策を期間限定で実施しております。

私からの説明は以上となります。

ディズニー・ブロードウェイ・ヒッツ feat.アラン・メンケン supported by ディズニー★JCBカード



日程：8月16日（水）～8月18日（金）
会場：東京国際フォーラム ホール A

劇場版 優しいスピッツ a secret session in Obihiro



スピッツによる帯広を舞台としたオリジナルライブ
番組に特別アフタートーク&メイキングが加わり
<劇場版>として全国劇場公開中

©2023 WOWOW INC. | 18

井原：事業統括担当の井原と申します。私の方からは、イベント・映画事業および投資実績について、ご説明をさせていただきます。

それでは、スライド 18 ページをご覧ください。まずは、収益拡大に向けたイベント・映画事業における取組みです。

昨年7月に開催予定だった、ディズニー・ブロードウェイ・ヒッツ feat.アラン・メンケン、こちらの延期公演が来月、ついに開催できることとなりました。ご好評をいただきまして、3公演とも既に完売しております。

さらに、昨年WOWOWで放送・配信したオリジナルライブ番組、優しいスピッツ a secret session in Obihiro を劇場版として再構成し、6月2日より全国の映画館で公開しております。こちらもお客さまから大変ご好評いただきまして、館数を拡大しながら、そしてスピッツのライブのスケジュールと合わせながら、現在も上映し、収益に貢献しております。

投資実績について①

株式会社アルファコードと 資本業務提携



- VR/XRプラットフォームとして高い技術力とノウハウを持つアルファコードとの協業により、VR/XR市場に参入

ZAICO PTE. LTD.と資本業務 提携および子会社であるZAICO 株式会社と業務提携



- イベント、動画配信、eコマース、ファンクラブ、NFT※など幅広いプロダクトやサービスを持つZAICOグループとの協業により、さまざまなサービスの提供を目指す

※NFT（非代替性トークン）

©2023 WOWOW INC. | 19

それではスライド 19 ページをご覧ください。

当社は新たな収益機会の創出を加速すべく、既存事業の強化や新規事業の創出の手段として、国内外の企業やベンチャーファンド等を対象とした投資を進めております。

7月には、3D実写映像をベースとしたVR/XRコンテンツの配信プラットフォーム事業を手掛ける、株式会社アルファコードと資本業務提携を実施。同社との協業により、VR/XR市場に参入いたしました。今後、VR/XR市場はコンテンツ制作において幅広い表現方法が可能であることや、ヘッドマウントディスプレイ等の進化に伴い、目覚ましい成長が予測される有望な市場であると考えております。

さらに、オンラインライブおよびファンエンゲージメントの領域で事業を展開するZAICOと資本業務提携を実施いたしました。

音楽やステージ、スポーツといった幅広いライブエンターテインメントを提供する当社と、イベント、動画配信、eコマース、ファンクラブ、NFTなど、幅広いプロダクトやサービスを持つZAICOグループとの協業により、ライブ配信イベントのみならず、クリエイターやアーティスト、アスリートとファンをつなぐさまざまなサービスを今後提供していきます。

なお、7月26日には、MR.BIGの日本武道館公演を当社で生中継しましたが、同時にZAICOのプラットフォームを活用し、同公演を配信いたしました。

株式会社PLAYと合併会社を設立



- 株式会社PLAYと共同出資により「株式会社WOWOWクロスプレイ」を6月に設立 (PLAY 51.0%、WOWOW 49.0%)

株式会社サムライインキュベートが組成したファンドにLP出資※

名称	Samurai Incubate Fund 7号 投資事業有限責任組合
ファンド規模	5,000百万円 (目標)
投資対象国	日本、一部海外
投資対象領域	エンターテインメントからIT、素材・化学、ヘルスケアまで幅広く対象
運用会社	株式会社サムライインキュベート
運用期間	10年

※LP出資：有限責任組合員の立場で投資事業有限責任組合へ出資すること

©2023 WOWOW INC. | 20

それでは、スライド 20 ページをご覧ください。

2023年3月に資本業務提携を行った株式会社PLAYと、株式会社WOWOWクロスプレイを6月に共同出資で設立いたしました。本合併会社の設立を通じて、双方のグループリソースを統合的に活用し、放送におけるDXを推進、コンテンツ配信における新たな価値創造を目指します。

また、株式会社サムライインキュベートが組成したファンドにLP出資いたしました。エンターテインメントの領域と親和性のある本ファンドへの出資を行なうことで、グループの中長期的な成長に資する協業先の開拓や、投資の知見の獲得などを目指します。

当社はこれらの投資の実行により、中期経営計画で掲げたWOWOWの世界観、「コンテンツのことがもっと好きになる。毎日の生活がもっと楽しくなる。人生がもっと豊かになる。」の実現を目指します。

私どもからのご説明は以上となります。ありがとうございます。

質疑応答

司会 [M]：これから質疑応答に移らせていただきます。

それではご質問をお受けいたします。

質問者 A [Q]：お世話になります。よろしくお願ひいたします。2点ほどお願ひいたします。

まず1Qの実績について教えていただきたいのですが、実績、番組費の期ズレ影響で少し乖離が生じているというご解説でしたが、金額としてはどれくらい出ているのでしょうか。

また他に、御社の想定と違った部分、着地の部分で違った部分が、もしあれば教えてください。まずこれが1問目です。

山本 [A]：山本よりお答えいたします。第1四半期は、主に音楽案件の期ズレの影響により、利益が計画と比べ超過しておりますが、第2四半期以降に費用投下する予定です。前年同期より多めに番組費を使っておりますが、年間トータルでは予算通りの進行を考えておりますので、特に番組があえてオーバー気味に入っているというわけではございません。予定通りの進捗と考えております。以上となります。

質問者 A [Q]：どうもありがとうございます。その上で、見通しについても、2問目、教えていただきたいんですが、計画見ると、2Qがおそらく赤字になった上で下期に大きく業績が改善すると、こういう想定に見えるんですが。少しご解説もいただきましたが、この赤字の背景と、下期以降の業績のけん引力についてどういった前提を置いていらっしゃるか、ご解説いただきたいです。よろしくお願ひいたします。

山本 [A]：上期・下期と分けて当期の計画をご説明いたします。会員収入は今期減少する見込みであるものの、下期に「その他事業収入」において、大型案件の計上を予定しております。また、利益面においては、上期は下期と比べ、大型アーティストの音楽ライブや大型オリジナルドラマの放送・配信を行なうこと等により、費用が下期よりも発生する見通しとなります。

期ズレはあったものの、当初計画通りの進捗でございます。

質問者 A [M]：はい、よく分かりました。ありがとうございます。失礼いたします。

司会 [M]：ありがとうございました。他に、ご質問のある方はいらっしゃいますでしょうか。ご質問がないようですので、こちらで終了させていただきます。

それでは、田中社長、最後に一言お願ひいたします。

WOWOW

田中 [M]：改めまして、ご参加ありがとうございました。本日は、今後のコンテンツ、あるいはマーケティング施策に加えまして、新しい事業開発投資につきましてもご報告をさせていただきました。

当社の事業の柱である放送・配信において、年度末の会員数の純増減、プラスマイナスゼロというのを目標に、引き続き全力を注いでいくことはもとより、お客さまの満足度向上と、収益源の多様化を目指して、今日ご説明したような積極的な事業投資に今後も取り組んでまいりたいと思っております。引き続きご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

本日はご参加ありがとうございました。

司会 [M]：それでは以上をもちまして、2023年度第1四半期、決算説明会を終了させていただきます。本日はご参加いただき、誠にありがとうございました。

以上